

今年も究極の「蕎麦」を求めて座間産の美味しいそばの栽培が始まりました。

「そば愛でる会」と「あすなろ大学・そば打ちクラブ」は栗原（アドミール入口近傍）の農園（契約農家）で、今年も座間産のそばを収穫しようとそばの育成を始めました。これからは、行事ごとに「たより」を発信してまいります。ご一読いただければ幸いです。

今年は昨年より農園面積（栽培）が少なく約300坪（1反弱）で、収穫予想は50Kg、製粉量は30Kg予定です。台風や異常気象が少ないことを祈っています。

◆農園でのソバ栽培活動予定【そばの収穫感謝祭予定(12/20 金)】

活動内容	耕地	⇒	播種	⇒	中耕除草	⇒	花見	⇒	刈取	⇒	脱穀	⇒	製粉
予定	7/26		8/6		9/2		9/20		11/4		11/7		12/10
実施	7/26		8/6										

◆耕地：座間市栗原（アドミール入口近傍）

栽培面積：約300坪（NO1畠・NO2畠）



7/26 (金)

NO1畠：170坪

NO2畠：130坪 計300坪

早朝から晴れ上がり暑かったが6:00から配合肥料と苦汁石灰を播く作業に会員が全員参加し1時間ほどで作業を終えることができた。皆で豊作を祈願し解散した。



耕運された NO1 畠



肥料

◆種蒔き風景 種：信濃1号：6Kg 播種



8/6 (火)

耕地に「そばを愛でる会」と「あすなろ大学・そば打ちクラブ」が朝6:00集合の約束であったが5:30には全員集合し播種作業を始めた。

(ある声) みんな歳を取ったのかな～。
なんでこんなに早いの！？
自覚めが早いんだよ。と掛け合い。



そば栽培たより

Ver.1

代表：早川
筆者：佐久間